

超急速冷却法による凍結受精卵から 子ブタが誕生

ブタの受精卵は低温に弱いため、超急速冷却法による長期保存技術を開発しました。この凍結受精卵を代理母10頭に移植して、7頭から37頭の子ブタを誕生させました。

新たなブタ受精卵凍結保存技術は、成長が早く肉質の優れた優良なブタの増殖や改良の促進、数の少ない貴重なブタの遺伝資源の長期保存等へ、応用が期待されます。

